

モデル授業をもとにした指導ガイド・教材・ワークシートの目的・使い方

目的

「モデル授業をもとにした指導ガイド・教材・ワークシート」(以下、本教材)は、前年度及び今年度を実施したモデル授業「教材⑤ クレジットカードとキャッシュレス化」をもとに作成した消費者教育教材です。大阪府消費生活センターが作成した「めざそう！消費者市民」と消費者庁が作成した「社会への扉」を併用し、1時間授業でキャッシュレス化に関する内容やトラブルにあったときの対処法について学習できるように工夫しています。

新学習指導要領では、小学校は「売買契約の基礎」について触れたうえで「物や金銭の使い方と買い物」を、中学校は「購入方法や支払い方法の特徴」に加え、「計画的な金銭管理」が新設されました。それを高等学校の学習に発展させ、確実に定着できるようにすることをめざしています。令和4(2022)年4月1日に改正民法が施行されれば、その時点で18、19歳の若者が成人として社会生活を営み、金銭管理を適切に行うことが求められます。そのため、生徒が理解しやすいようイラストや漫画を多用したわかりやすい教材と、習得した知識を確認するためのワークシートを収載し、思考力・判断力・表現力の養成につながるようなアレンジを加えています。

本教材は家庭科や公民科以外の担当教員の方にもホームルームなどの時間に、容易に消費者教育を実施できるような内容になっていますので、ぜひご活用ください。

使い方

本教材は、①指導ガイド、②教材、③ワークシートで構成しています。指導ガイドは、授業の概要、指導目標、指導計画及び1時間授業の展開を掲載しています。教材は、キャッシュレス化に関する内容について理解を深めるとともに、クレジットカードのトラブル事例を掲載し、生徒に配付する啓発資料としても使用していただけます。ワークシートは、表面は生徒配付用、裏面は指導上の留意点やワークシートのポイントと解答例を掲載しています。また、アクティブ・ラーニング型の授業を取り入れていただくため、簡単に回答できるような設問を設定し、時間配分を考慮しています。シンプルな構成なので、部分的に宿題にするなどさまざまなアレンジができ、朝のホームルームや終礼時などでも活用していただきやすくなっています。

本書に出てくるマーク



参考 ワークに必要な資料を掲載しています。



知っとこ!事例 ワークに関連した事例を掲載しています。



ひとことアドバイス 被害事例などにおける注意点や被害にあわないためのポイントなどを掲載しています。



プラスα 資料やワークで得た知識に関連したトピックや世の中の動きなどを掲載しており、状況に応じて生徒に情報提供できます。